

プログラム名	ブラインドツアー		活動時間 60～90分
概要	<p>○4～6人グループで、目隠しをした状態で声を掛け合い、ロープをつたいながら下山する。</p> <p>○最大人数 70人（それ以上の場合は相談）</p> <p>■無料</p>		
ねらい (SDGs)	 	<p>○視界を遮られる非日常的な状況の中、グループ内での助け合いを通して、パートナーシップの育成・向上につなげる。</p>	
準備物 (服装など)	<p>○教育センター・・・救急セット</p> <p>○研修団体・・・運動着（長袖、長ズボンが望ましい） 軍手、アイマスク、眼鏡ケース</p>		
研修の流れ	<p>○集合場所に整列（団体引率者の指導）</p> <p>○準備体操</p> <p>○活動の説明（センター職員）</p> <p>○コースに移動</p> <p>○練習コースを行う（約10分）</p> <p>○本番コースを行う（20～30分）</p> <p>○集合し終わりのあいさつ</p> <p>※60分予定の場合の時間</p>		
研修場所	<p>集合場所</p> <p>○屋外・・・冒険の森 下広場 （裏面参照） ふれあいの広場</p>	<p>活動場所</p> <p>冒険の森 ブラインドツアーコース</p>	
研修生への 留意点	<p>○班でまとまって活動する。</p> <p>○アイマスクをしっかりと付ける。 （手ぬぐいの場合は、しっかりと結んでおく）</p> <p>○ロープは両手でしっかり持つ。</p> <p>○ロープの分岐点は、1本のロープを選択し進んでいく。</p> <p>○木やロープによって妨げられて前に進めない場合は、ロープを左右にくぐりながら進んでいく。</p> <p>○ロープをわざと揺らさない。</p> <p>○地面がどんな状態か、どちらの方向に進んで行くのか、ロープをくぐるかなど、グループで声かけをしながら共有する。</p> <p>○班員とぶつからないように適度な間隔をとる。</p> <p>○楽しみつつ、怪我をしないように落ち着いて活動する。</p>		

○事前準備

- ・研修生の班分けをする。(4~6人が望ましい)
- ・引率者の観察ポイントの配置を決めておく。
(各コースのスタート、コース上観察地点、ゴール地点)
- ・軍手、目隠し、眼鏡ケースを準備する。
(手ぬぐいも可だが、アイマスクの方が好ましい。)

○研修当日

- ・集合場所に整列させる。(時間厳守)
 - ・研修生の眼鏡を回収する。
 - ・活動中は、各観察ポイントにて、観察及び指導をする。
- ※引率者にスタートの合図をお願いする場合があります。
- ・ゴール地点の引率者は、目隠しを取らせ、終わりの集合場所で待機させる。
 - ・ゴール後の研修生の管理を引率者で行う。

引率者への
留意点

班分け
4~6人班

